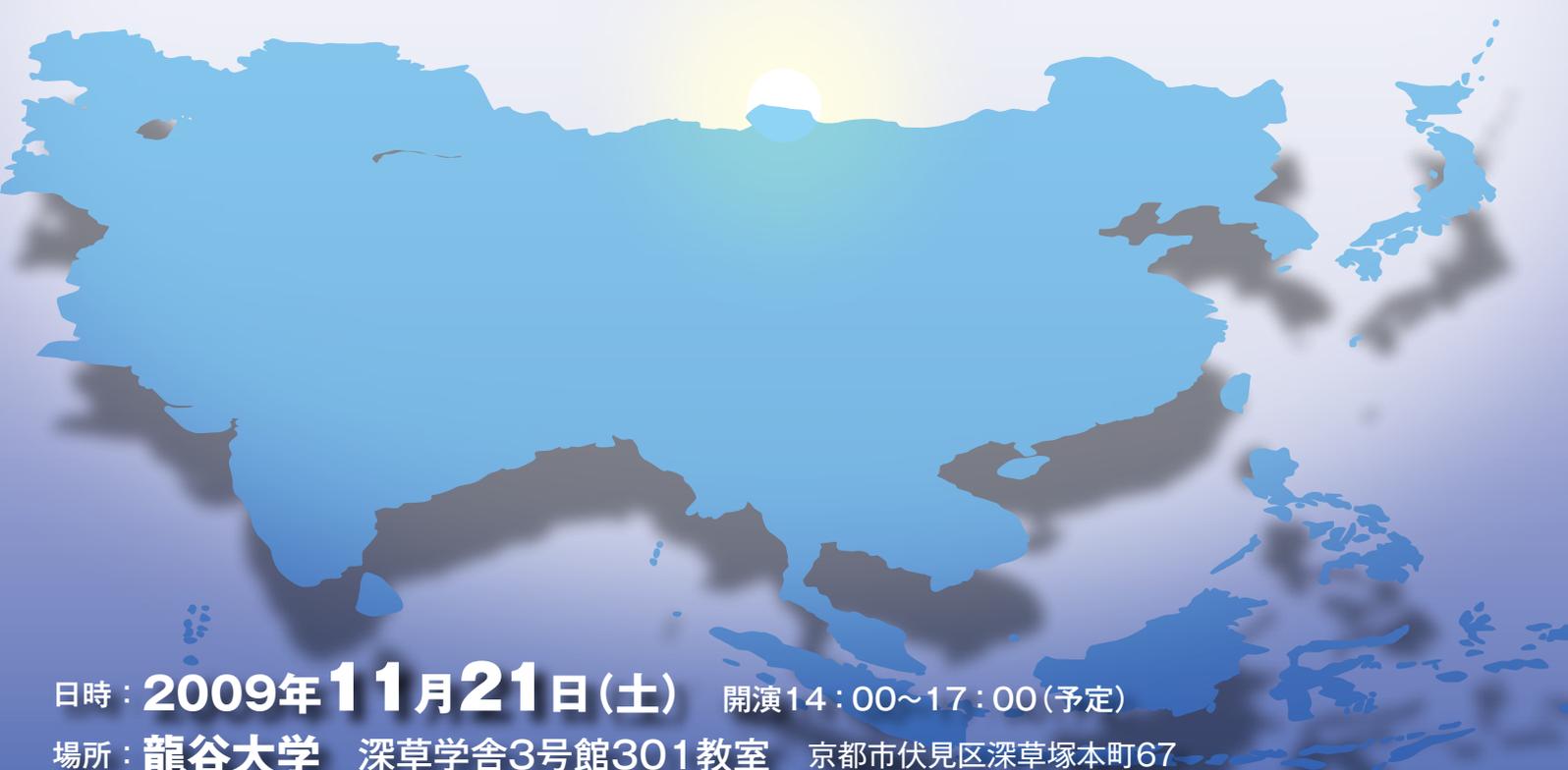


龍谷大学創立370周年記念シンポジウム

アジア新世紀

—国際移動するIT人材—



日時：2009年11月21日(土) 開演14:00~17:00(予定)

場所：龍谷大学 深草学舎3号館301教室 京都市伏見区深草塚本町67

基調講演●14:00~15:00

マーティン・ケニー氏(カリフォルニア大学デービス校教授)

シンポジウム●15:30~17:00

シンポジスト／江崎 宏氏

〔株〕パソナテック海外事業部 グローバルソーシング シニアアドバイザー

安藤 穰氏

〔Infosys Japan, Marketing & Strategy Manager Asia Pacific Operations〕

中川涼司氏(立命館大学国際関係学部教授)

夏目啓二氏(龍谷大学経営学部教授)

コーディネータ／石上悦朗氏(福岡大学商学部教授)

細川 孝氏(龍谷大学経営学部教授)

主催：龍谷大学 共催：龍谷大学経営学会，龍谷大学経営学部同窓会，龍谷大学親和会
後援：経済産業省近畿経済産業局，大阪商工会議所，京都商工会議所



Martin Kenney (マーティン・ケニー)

カリフォルニア大学デービス校教授。BRIE(Berkley Roundtable International Economics)シニアプロジェクトディレクター。コペンハーゲンビジネススクール客員教授、スタンフォード大学アジア太平洋研究センター客員研究員、東京大学客員教授、神戸大学客員教授、大阪市立大学客員教授を歴任。専門はベンチャーキャピタルの発展、シリコンバレーの形成と発展、サービス業のオフショア化などである。

これまでに、シスコ、デルインド、インテルなどのコンサルティングも手がけ、米州開発銀行、世界銀行や世界経済フォーラムでも諮問や論文を発表している。最近、グローバルな最適立地戦略についての著書が刊行された。主な著書に『シリコンバレーは死んだか』(日本経済評論社)、『Locating Global Advantage: Industry Dynamics in the International Economy』(Stanford University Press)、『Beyond Mass Production: The Japanese System and Its Transfer to the U.S.』(Oxford University Press)などがある。



江崎 宏 (えざき ひろし)

1947年、福岡県生まれ。甲南大学理学部卒業。1970年、日本電気株式会社に入社。大型情報処理システム開発を経て海外営業事業に従事。イラク駐在後は、海外ソフトウェア開発事業に従事し、NECグループのオフショア開発事業の立ち上げに貢献。2009年8月から株式会社パソナテック海外事業部グローバルソーシングシニアアドバイザーに就任し現在に至る。



安藤 穰 (あんどう じょう)

1973年、愛知県生まれ。一橋大学経済学部卒業。1999年、アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)に入社。日本を代表する製造業のCRM、SCMプロジェクトに従事。その後、2002年にインドを代表するIT企業インフォシステクノロジーズリミテッドに入社。以降、マーケティング活動を中心に、日本企業のオフショア開発を促進する。



中川 涼司 (なかがわりょうじ)

1960年、兵庫県生まれ。大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程単位取得退学。博士(国際関係学)。

現在、立命館大学国際関係学部教授。中国社会科学院工業経済研究所客員研究員、对外経済貿易大学客員教授、中国経営管理学会常務理事などを歴任。

主な著書に『国際経営戦略—日中電子企業のグローバルベース化—』(ミネルヴァ書房)、『中国のIT産業—経済成長方式転換の中での役割—』(ミネルヴァ書房)、『中国発・多国籍企業』(共編著、同友館)、『東アジアの企業経営 多様化するビジネスモデル』(共編著、ミネルヴァ書房)などがある。



夏目 啓二 (なつめ けいじ)

1948年、愛知県生まれ。立命館大学大学院経営学研究科博士課程単位取得退学。博士(経営学)。

現在、龍谷大学経営学部教授。アジア経営学会常任理事、日本経営学会常任理事、日本国際経済学会理事、比較経営学会常任理事などを歴任。

主な著書に『アメリカの企業社会』(八千代出版)、『グローバル化と経営学』(共著、ミネルヴァ書房)、『テキスト多国籍企業論』(共著、ミネルヴァ書房)、『21世紀の企業経営』(共著、日本評論社)などがある。



石上 悦朗 (いしがみ えつろう)

1951年、栃木県生まれ。東北大学経済学研究科博士後期課程単位取得退学。

現在、福岡大学商学部教授。日本南アジア学会、日本国際経済学会、アジア政経学会、アジア経営学会会員。

主な著書に『現代南アジア2 経済自由化のゆくえ』(共著、東京大学出版会)、『アジア諸国の鉄鋼業』(共著、アジア経済研究所)、『グローバル化と経営学』(共著、ミネルヴァ書房)などがある。



細川 孝 (ほそかわ たかし)

1962年、徳島県生まれ。立命館大学大学院経営学研究科博士課程後期中途退学。

現在、龍谷大学経営学部教授、日本比較経営学会常任理事。

主な著書に、『転換期の株式会社—拡大する影響力と改革課題』(共編著、ミネルヴァ書房)、『CSR経営の理論と実際』(共著、中央経済社)などがある。

入場無料

当日、会場にお越し下さい。

●問い合わせ●

龍谷大学経営学部教務課 Tel:075-645-7895

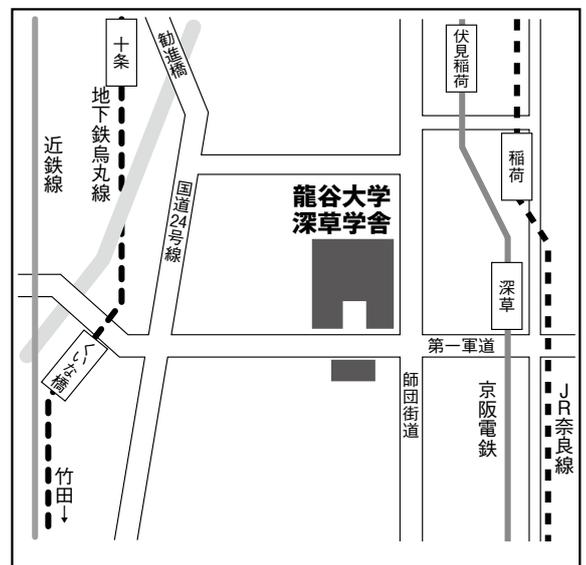
●アクセス●

会場: 龍谷大学 深草学舎(京都市伏見区深草塚本町67)

地下鉄「京都」駅から竹田方面へ「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分

JR「京都」駅から奈良方面へ「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分

京阪「祇園四条」駅から淀屋橋方面へ「深草」駅下車、西へ徒歩約3分



※本シンポジウムは文部科学省科学研究費補助金(基盤B)「IT人材の国際移動がアジアのIT産業の発展に及ぼす影響の地域比較」(平成19年度~平成21年度)の研究成果の一部である。